

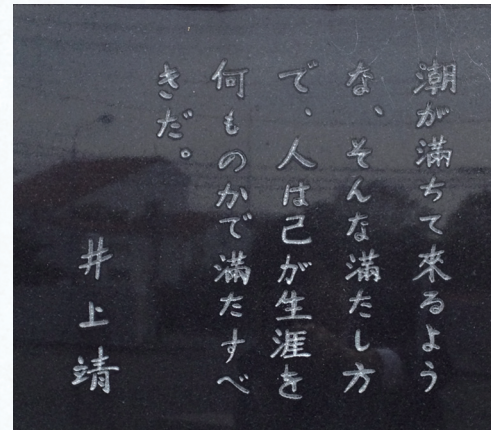
平成 25 年度入学者用

# リフレクションノート

## REFLECTION NOTEBOOK



平成 25 年度入学者用 リフレクションノート



### 写真の説明

井上靖氏（1907—1991）の言葉（沼津東高等学校図書館前にある石碑には、井上靖氏と、第 5 代ペンクラブ会長である芹沢光治良氏の言葉が刻まれています。）

井上靖氏は、1922 年（大正 11 年）に、静岡県立浜松中学校（現・静岡県立浜松北高等学校）から、本校の前身である静岡県立沼津中学校に転入し、本校で勉学に励みました。その後、石川県金沢市の第四高等学校（現・金沢大学）を経て、九州帝国大学（現・九州大学）に進学しました。1932 年（昭和 7 年）、九州帝大から、京都帝国大学（現・京都大学）文学部哲学科に移り、卒業後は、毎日新聞社大阪本社に入社しました。その後、1950 年（昭和 25 年）に『闘牛』で、第 22 回芥川賞を受賞しました。1951 年（昭和 26 年）に、毎日新聞社を退社後、執筆業に専念し、1964 年（昭和 39 年）、日本芸術院会員となり、1976 年（昭和 51 年）には、文化勲章を受章されました。本校の輝くべき先輩の一人です。

### 表紙

逍遥の杜『しょうようのもり』は、沼津東高等学校の一角にある杜です。

このノートは、進路指導〈キャリア〉ノートとして、リーダー育成や学習の振り返りのため、鳴門教育大学教職大学院において、研究・開発されたものです。

作成 川村陽一（静岡県派遣教員）  
指導 阪根健二（鳴門教育大学教職大学院教授）  
（2013 年 4 月発行）

静岡県立沼津東高等学校

HRNo. \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

静岡県立沼津東高等学校

潮が満ちて来るよう  
な、そんな満たし方  
で、人は己が生涯を  
何ものかで満たすべ  
きだ。

井上靖